

7

東京フィルハーモニー交響楽団

2018-19シーズン7月定期演奏会

指揮：ロレンツォ・ヴィオッティ

Tokyo Philharmonic Orchestra | Subscription Concert 2018-19 Season

7.18

(水)19:00開演
東京オペラシティ
コンサートホールJuly 18 (Wed) 2018, 19:00,
Tokyo Opera City Concert Hall

7.19

(木)19:00開演
サントリーホールJuly 19 (Thu) 2018, 19:00,
Suntory Hallついに登場！
気鋭のサラブレッドが贈る
フレンチ・プログラムConductor:
Lorenzo Viotti

©Gulbenkian Música/Márcia Lessa

ラヴェル／道化師の朝の歌

Ravel: Alborada del gracioso

ラヴェル／ピアノ協奏曲 ト長調*

Ravel: Piano Concerto in G major

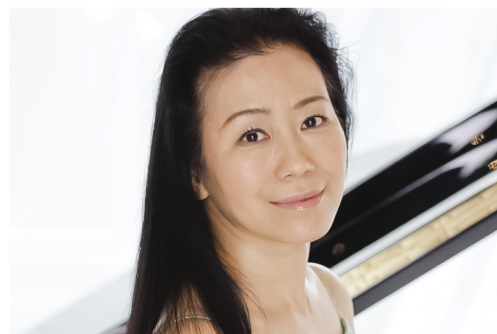
ドビュッシー／牧神の午後への前奏曲

Debussy: Prelude to the Afternoon of a Faun

ドビュッシー／交響詩『海』（管弦楽のための3つの交響的素描）

Debussy: The sea, three Symphonic Sketches for Orchestra

〈ドビュッシー没後100年〉



ピアノ：小山実稚恵*

Piano: Michie Koyama

©Wataru Nishida

主催：(公財)東京フィルハーモニー交響楽団

オフィシャル
サプライヤー

SONY

Rakuten

マルハン

LOTTE

ゆうちょ銀行

雄弁で、刺激的で、精緻で、洒脱！ 世界を席巻する若き才能のほとばしりに酔う幸せ

むろん円熟の味わいの妙は認めるが、彗星のごとくあらわれた才能が味わえるのも、また格別だ。将棋なら藤井聡太六段、指揮者ならロレンツォ・ヴィオッティというように。ヴィオッティの紡ぐ音楽は雄弁で刺激的だが、それにとどまらない。テンポも強弱も自在に変えつつメリハリをつけるが、少しも勢いまかせでなく、どこまでも精緻なのだ。ベートーヴェンもラヴェルも各声部が饒舌に語られながら明瞭に響き、絶妙に調和したまま大きな奔流になっていく。こういう芸当は二つの壁を超えていないかぎり不可能だ。一つは、各声部のスコアを完全に読みとったうえで、細部まで計算し尽くすこと。もう一つは、計算した痕跡を見せず、自然に聴かせられる才能に恵まれていること。イタリア系の父とフランス系の母のもとスイスに生まれたのは1990年だから、ようやく28歳になる。父はすぐれたオペラ指揮者で、2005年に急逝したマルチェッロ・ヴィオッティだが、若きロレンツォの音楽性はすでに、「血は争えない」という言葉で語りきれない水準に達している。とりわけフランス音楽に醸し出す洒脱な味わいには、繊細な感性をうかがわせる。小山実稚恵の円熟のピアノとの共演による化学変化も楽しみだ。

香原斗志(音楽評論家)



指揮

ロレンツォ・ヴィオッティ

Conductor : Lorenzo Viotti

往年の名指揮者マルチェッロ・ヴィオッティを父に持つ、弱冠28歳の俊英。ザルツブルク音楽祭ネスレ・ヤング・コンダクターズ・アワード2015、カダケス国際指揮コンクール、ライプツィヒMDRコンクール優勝。2017年にはインターナショナル・オペラ・アワードで新人賞を受賞。これまでにフランス国立管、ライプツィヒ・ゲヴァントハウス管、ロイヤル・フィルハーモニー管といった世界有数のオーケストラを指揮。2016年にはロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団、ウィーン交響楽団、ヴェルビエ音楽祭室内管弦楽団を指揮し注目を集めた。パリ・シャトレ座、ヴェネツィア・フェニーチェ歌劇場、シュトゥットガルト州立歌劇場などに登場し、オペラでも好評を博している。今後ニューヨーク・メトロポリタン歌劇場等での指揮が予定されているほか、日本では、新国立劇場提携オペラ公演『トスカ』(2018年7月)等への登場があり、注目が高まっている。

©Guibenkian Música/Márcia Lessa



©ND CHOW

ピアノ：小山実稚恵 Piano: Michie Koyama

人気・実力ともに日本を代表するピアニスト。チャイコフスキー国際コンクール、ショパン国際ピアノコンクールの二大コンクールに入賞以来、今日に至るまで、コンチェルト、リサイタル、室内楽と、常に第一線で活躍し続けている。全国6都市にて行ってきた"12年間・24回リサイタルシリーズ"が、2017年秋に終了。2018年春には、シリーズのアンコール公演が行われる。これまでに国内の主要オーケストラはもとより、チャイコフスキー・シンフォニー・オーケストラ、ロイヤル・フィル、ワルシャワ・フィルなどと共演しており、フェドセーエフ、マリナー、小澤征爾といった国際的指揮者との共演も数多い。2011年の東日本大震災以降、被災地で演奏を行っており、被災地活動の一環として自ら企画立案したプロジェクトが、2015年より仙台で行われている。CDは、ソニーと専属契約を結び、最新盤は30枚目となる『パッハ：ゴルトベルク変奏曲』。また、著書『点と魂 ――スイートスポットを探して』が、KADOKAWAより出版されている。2005年度 文化庁芸術祭大賞、2013年度 東燃ゼネラル音楽賞、2015年度文化庁芸術祭優秀賞、2016年度 芸術選奨文部科学大臣賞を受賞している。2017年度 紫綬褒章を受章した。

発売日 ◎最優先(定期会員・賛助会員)3月17日(土) ◎優先(東京フィルフレンズ会員)3月24日(土) ◎一般4月2日(月)
料金 SS席(限定プレミアシート) ¥15,000 S席 ¥10,000 A席 ¥8,500 B席 ¥7,000 C席 ¥5,500
WEB先行 WEB先行 3/24(土) 10:00~4/1(日) 23:59まで1割引(SS席除く)〈東京フィルWEBチケットサービスにて〉

チケットのお申込み	■東京フィルチケットサービス	03-5353-9522	【平日10:00~18:00(土日祝休) 3/17・3/24のみ10:00~16:00】
	■東京フィルWEBチケットサービス	http://www.tpo.or.jp/	【座席選択可】 東京フィル 検索
	■東京オペラシティチケットセンター(7/18のみ)	03-5353-9999	
	■サントリーホールチケットセンター(7/19のみ)	0570-55-0017	http://suntoryhall.pia.jp/
	■チケットぴあ	0570-02-9999	http://t.pia.jp/ [Pコード 7/18公演:109-989 7/19公演:109-990]
	■イープラス	http://eplus.jp/	
■楽天チケット	http://ticket.rakuten.co.jp/		
	■ローソンチケット	0570-000-407	http://l-tike.com/ [Lコード 31451]

※託児サービス(有料・要予約・7/18のみ) イベント託児・マザーズ 0120-788-222

さまざまな割引サービス
 東京フィルフレンズ割引 …… 入会金・年会費一切無料。優先予約やチケット料金の10%OFF他さまざまな特典がございます。
 車椅子割引 …… 車椅子でご来場の方は指定ブロック席にて、S席料金の50%OFFにてお楽しみいただけます。同伴者1名様も同料金となります。
 特別割引 …… 障害者手帳をお持ちの方は、一般料金の50%OFFでお求めになれます。
 学生当日券 …… 公演当日に残席がある場合、開演1時間30分前より各ホール当日券販売窓口にて、1,000円で限定数販売いたします(要学生証)。座席をお選びいただけません。

※演奏中及び楽章間のご入場はお断りしております。※やむを得ない事情により、出演者・演奏曲目・曲順などが変更されることがあります。※ご予約後のキャンセルは承れません。※公演中止の場合を除き、チケット代金の払い戻しはいたしませんので、ご了承ください。※未就学児のご入場はお断りしております。



TokyoPhilharmonic



twitter@tpo1911

東京オペラシティ
(7/18)サントリー
(7/19)